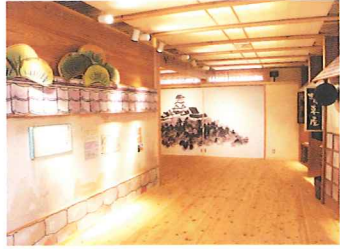


① まっことよう来たねえ

来館者が龍馬と出会う最初の場。村上豊氏(挿絵・絵本作成などで活躍。講談社さしえ賞を受賞するほか、小学館絵画賞、菊池寛賞を受賞するなど、数多くの賞を受賞)の描いた少年時代の龍馬が「土佐弁」で迎えます。

② 龍馬を育てた人と町

昔の上町の町並みを半立体模型で再現し、龍馬の精神的なバックボーンを育てた上町という町を紹介しています。また才谷屋をはじめ龍馬に関連のある店先等をジオラマ模型と和紙人形で再現し音声により演出しています。



④ 離れ

坂本家の離れをイメージした空間。来館者が龍馬に思いを馳せる部屋。



龍馬と語る
龍馬の聲が
聞こえる

⑤ 高知城下 タイムスリップマップ

上町を中心に周辺の龍馬関連史跡等を案内する城下町マップと、幕末期の上町のミニチュア模型を設置。マップと連動して龍馬の手紙に登場する友人や多くの志士たちのエピソードも紹介しています。



龍馬の足跡をたどる



⑥ 龍馬体験「龍馬、その時」

龍馬の少年時代から脱藩までの成長過程を追体験するコーナー。当時の町並みや景観、事件や出来事、人物などをCG(コンピューターグラフィック)で再現し、バーチャルリアリティ装置を使って体験することができます。

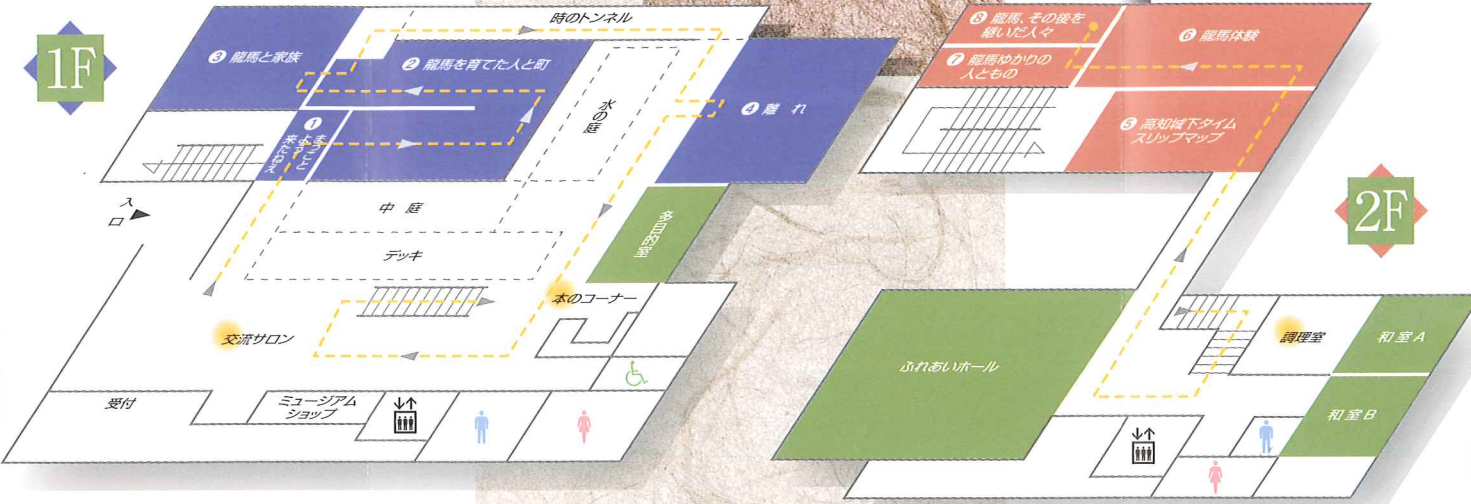


⑦ 龍馬ゆかりの人どもの

龍馬に関連する資料を展示するコーナー。

⑧ 龍馬、その後を継いだ人々

日本の近代化に貢献した上町の人々の歴史に注目し、また海援隊メンバーや北海道開拓の夢などを紹介しています。



③ 龍馬と家族

龍馬という逸材を誕生させた家族にアプローチするため、ファンタビュー装置(模型と映像の複合演出装置)を使い、「ある日の坂本家」と題した映像演出を行っています。また、生まれてから土佐を脱藩するまでのエピソードを、村上豊氏の絵と北古味可葉氏(高知を中心に東京・アメリカ・ヨーロッパなど世界各地で個展等を開催し活躍中)の書によりパネル紹介しています。



ふれあいセンター

講演会や趣味の広場など、様々な行事にご利用ください。

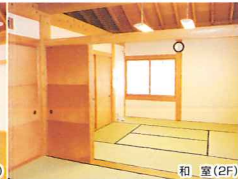
- 利用時間 9:00~22:00(年中無休)
- 使用料 各施設の使用料は当館にお問い合わせください。



多目的室(1F)



ふれあいホール(2F)



和室(2F)

